リハビリテーション科の特徴

～その人らしい暮らしを支えるリハビリとやりがいのある職場環境～

≪病院概要≫

名称：医療法人社団共済会　共済会櫻井病院

住所：東京都府中市是政 2-36

アクセス：

西武多摩川線「競艇場前駅」より徒歩 5 分

京王線「多磨霊園駅」より徒歩 12 分

京王線「府中駅」より「ちゅうバス是政循環」乗車、バス停「是政 2 丁目」下車

病床数：全 112 床

（一般病棟 78 床、地域包括ケア病棟 34 床）

診療科：一般内科・糖尿病内科・整形外科・小児科・外科・循環器内科

≪リハビリ科職員の構成≫

理学療法士：８名（産休３名）

作業療法士：５名

言語聴覚士：５名

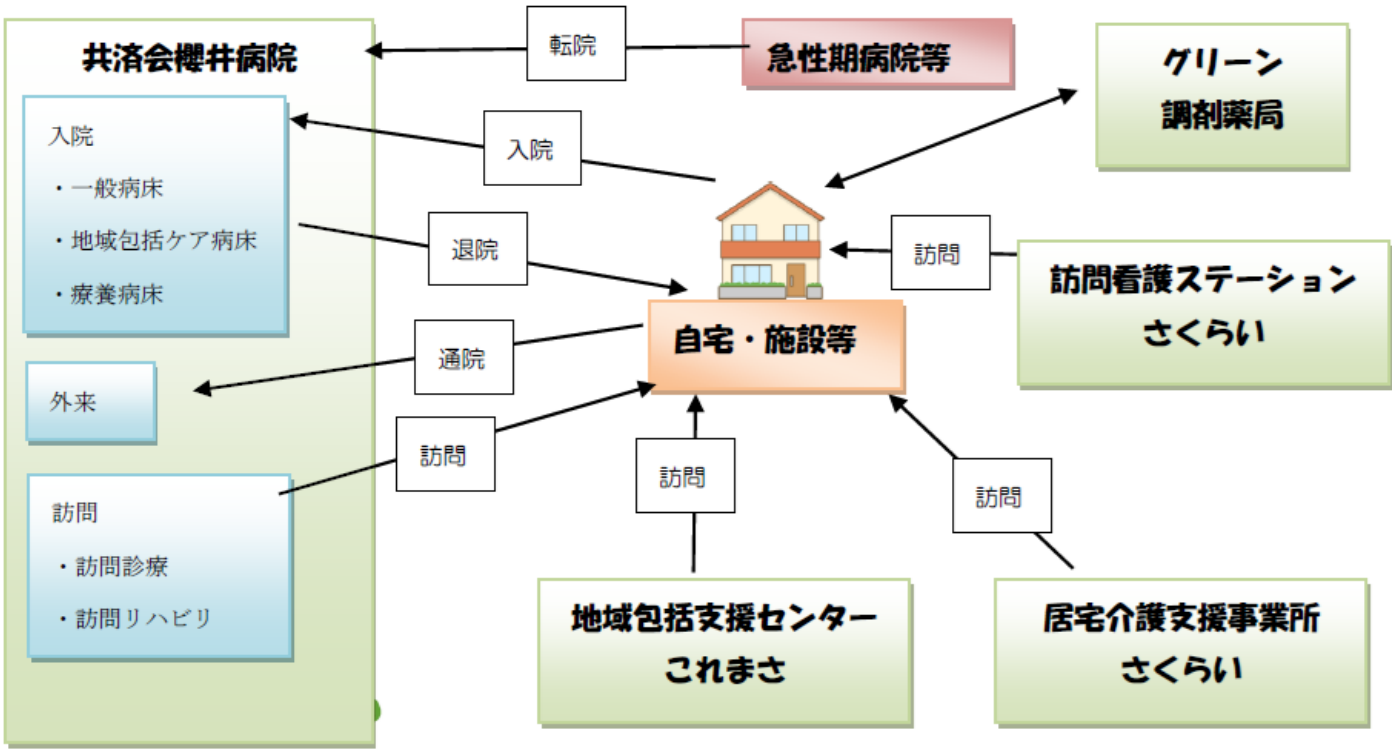
助手兼事務：１名

（2026 年１１月現在の人員）

若手～ベテランまで幅広い構成です。臨床経験２０年以上のスタッフも複数名在籍しています。職種ごとの話し合いの機会も多く、相談しやすい体制です。

年間休日 126 日でライフワークバランスも保たれています。

≪当法人とリハビリテーション科のシステム≫



≪共済会グループでのリハビリの関わり≫

入院のリハビリ

入院患者は必要に応じてリハ介入。積極的に離床･個別リハを提供。自宅等に退院する患者は地域包括ケア病棟へ。

地域包括ケア病棟では退院後の暮らしに合わせてリハ職が介入。必要があれば訪問リハビリへの連携も実施します。

退院支援と情報提供

当院入院患者は、入院中に家屋評価の必要性を検討し、府中市内であれば自宅での評価を行います。市外の場合は、円滑に在宅サービスの事業所に引き継ぎます。

外部のケアマネとの直接的なカンファレンスに対しても対応しています。

介護予防への取組

地域に住んでいる高齢者に対して、定期的に一般介護予防教室を開催。

府中市と連携して、短期集中予防サービス訪問型に参加し、積極的に介護予防に取り組んでいます。

《病院内外での活動》

リハビリ科内

･新入職員オリエンテーション(研修)

･新卒者教育支援

新人教育マニュアルに沿って教育

･伝達講習会(不定期)

外部の研修に参加した職員が実施

･ミニカンファ

各部門で情報共有や助言等を行う

･科内会議

委員会報告や意見交換など

病院外

･訪問リハビリ

･介護予防事業への参加

･府中リハビリテーション協議会

市内の勉強会開催や社会活動に参加しています。

病院内

･多職種カンファレンス

入院後１週間以内の患者の評価結果等を多職種で話し合い、方向性を定めます。

･合同リハビリカンファレンス(各病棟月１回ずつ)

各セクションの職員が集合してリハビリの進捗状況に合わせて治療方針や目標等を話し合います。

･退院前カンファレンス

退院後に関わる職種(ケアマネや訪問リハの方など)が集合し、家族を含めて入院中に担当していた職員と主に退院後の支援について一緒に話し合います。

･リハビリ見学や家屋評価

退院後の家族指導や家屋評価を行い、必要に応じて訪問リハビリへ移行します。

･委員会活動と院内職員勉強会

NST,DST,医療安全,ICT などの活動と勉強会あり。

- 連絡先：042-318-7024（代表）
- 採用担当：宇都宮・菊地